

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	地域の災害に強いまちづくり（防災・安全）														
計画の期間	平成28年度～令和2年度（5年間）			交付対象	宮城県 角田市										
計画の目標	<p>当市の公園施設は経過年による老朽化や破損が著しく危険性が年々高まっていることから、公園施設の改修・更新整備を行い利用者（幼児・高齢者等）の継続的で安全安心な公園整備を図る。</p> <p>計画の成果目標（定量的指標）</p> <p>公園施設長寿命化計画に基づく角田市都市公園14公園について、令和2年を目標に計画的かつ継続的な公園施設の改築・更新を実施する。</p>														
定量的指標の定義及び算定式		定量的指標の現況値及び目標値								備考					
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R2末)											
安全性の確保及びライフサイクルコスト削減の観点から予防保全的管理による長寿命化計画に基づき改築・更新を進める。		0公園		14公園											
全体事業費	合計 (A+B+C)	百万円 100	A	百万円 100	B	百万円 0	C	百万円 0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%					
事後評価															
○事後評価の実施体制、実施時期															
事後評価の実施体制					事後評価の実施時期										
					事業完了後										
角田市にて評価を実施。					公表の方法										
					角田市のホームページにて公表										
1. 交付対象事業の進捗状況															
A 基幹事業															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H28	H29	H30	R1	R2		
A-1	公園	一般	角田市	直接	角田市	角田中央公園ほか	公園施設の更新	角田市						100	R1年度に事業完了
合計													100		
B 関連社会資本整備事業（該当なし）															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H28	H29	H30	R1	R2		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考				

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H28	H29	H30	R1	R2		
									合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況															
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況					公園施設の更新をすることで、利用者に対する安全性の確保ならびにライフサイクルコストの削減を図ることができた。										
II 定量的指標の達成状況		指標 長寿命化計画の策定率（%）		最終目標値	100.0%	目標と実績値に差が出た要因									
				最終実績値	100.0%										
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)															
3. 特記事項（今後の方針等）															
角田市公園施設長寿命化計画に基づき、計画的な施設の長寿命化対策を実施する。															